

データエントリー&ドキュメント活用 効率化ソリューション

バックオフィス業務でのお困りごと

データ入力やドキュメントファイリングなど**単純作業の繰り返し**に時間をとられ、**コア業務に手が回らない**...

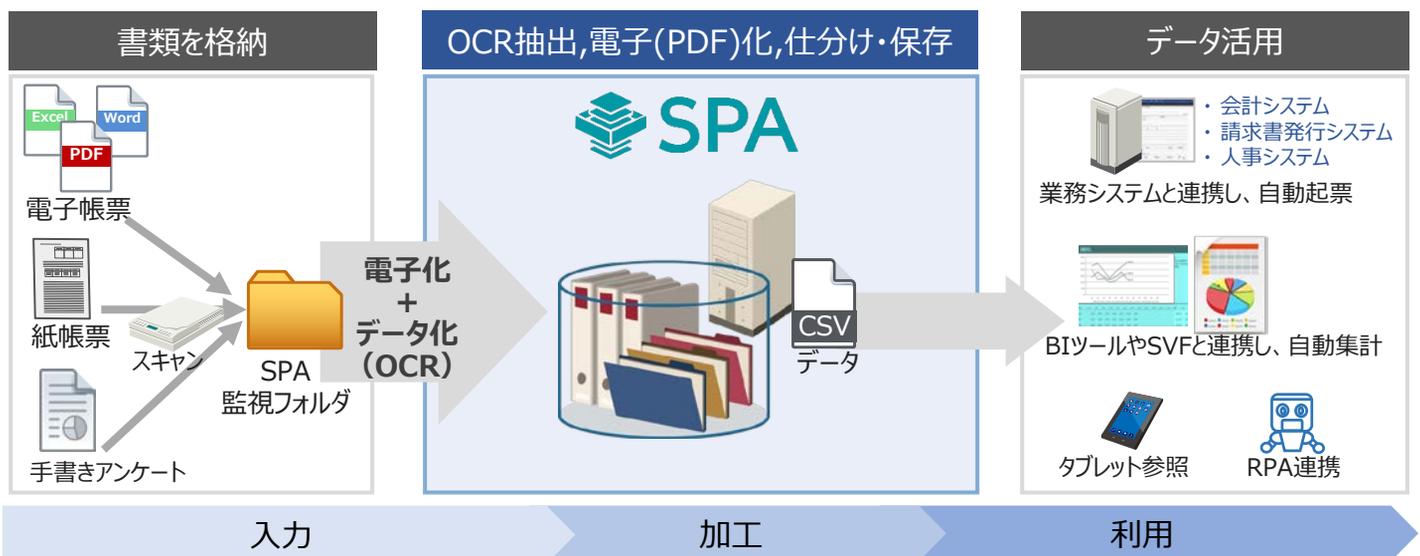
たとえばこのような作業でお困りではありませんか？

入力	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 申込書受付処理や帳票類のデータ入力 ✓ データの確認・修正 ✓ 帳票の仕分け
加工	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 機密情報の墨消し作業
利用	<ul style="list-style-type: none"> ✓ アンケートデータの入力・集計 ✓ 保管された紙帳票から必要な帳票を探し出す



日立からのご提案

電子活用システム「Hitachi Report for SPA」で
単純作業の繰り返しを自動化。業務効率化します！



- ✓ **OCRによるテキスト化**
申込書、作業日報、アンケートなどの情報をデータ化。
- ✓ **文字データの確認・修正の効率化**
読み取り画像を見ながら値を修正できるインターフェイス。
- ✓ **自動仕分け**
ファイル名や項目で、SPAのフォルダに自動仕分け。

- ✓ **多彩なPDF加工**
原本のPDFに手を加えることなく、仮想のPDFで細かい設定が可能。
 - ・パスワード/印刷設定
 - ・透かしの追加
 - ・注釈の追加
 - ・データの墨消し

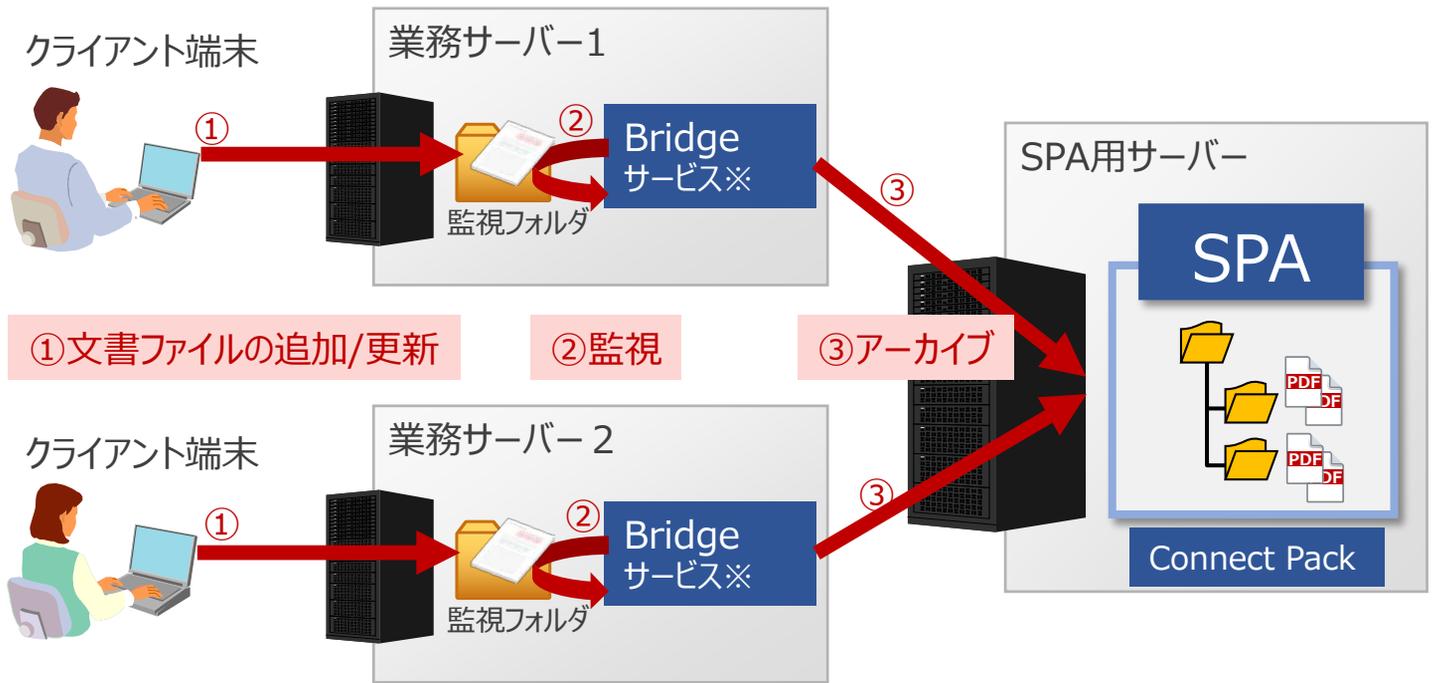
- ✓ **Web APIで連携が容易**
SPAのデータをプログラムから直接操作可能。
- ✓ **項目を絞って効率的に検索**
「会社名」など項目で検索し文書取得可能。
- ✓ **高度なセキュリティコントロール**
 - ・フォルダ単位で透かし・暗号化、グループアクセス権を設定可能。
 - ・帳票の特定部分をマスキング

マンパワーをコア業務にシフト！



詳しくは
裏面へ

システム構成例



※フォルダを監視し、SPAへ自動取込みを行うためのモジュールです。SPAサーバーからダウンロードし、インストールします。監視フォルダがSPAサーバーと別筐体の場合、オプション製品「SPA Connect Pack」が必要です。

データ格納 までの流れ

- ① 文書ファイルを作成または変更するユーザーは、クライアント端末から、業務サーバーの「監視フォルダ」に対し、文書を格納します。
- ② SPAは業務サーバーにある「監視フォルダ」を監視します。
- ③ SPAはアーカイブ(振り分け処理)を実施し、PDF化した文書を格納します。
※冗長化していない場合の例です。

Hitachi Report for SPAに関する情報/お問い合わせ窓口

Hitachi Report for SPAはHitachi Report for SVFシリーズの製品です。

電話でのお問い合わせはHCAセンター
(Hitachi カスタマ・アンサ・センター) へ
(フリーダイヤル) 0120-55-0504
受付時間：9:00～12:00,13:00～17:00
(土・日・祝日・当社休日を除く)

インターネットで製品情報がご覧いただけます。

Hitachi Report for SPA ホームページ
<https://www.hitachi.co.jp/soft/spa/>

・SVFおよびSPAは、ウイングーク1 s t 株式会社の登録商標です。
・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
記載されている内容は、2021年2月現在のものです。製品の内容は予告なく変更されることがあります。